

1. 件名：「浜岡原子力発電所3号機及び4号機の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(111)、(144)」

2. 日時：令和3年11月15日(月) 16時00分～17時15分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者(※：TV会議システムによる出席)

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、佐口主任安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、大井安全審査専門職、磯田係員、松末技術参与、杉野首席技術研究調査官、道口主任技術研究調査官

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 執行役員

中川原子力土建部長

他11名(このうち7名がTV会議システムによる出席)

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<<本年10月21日に受取済み>>

- ・浜岡原子力発電所 基準津波の策定のうち歴史記録及び津波堆積物に関する調査について(コメント回答)
- ・浜岡原子力発電所 基準津波の策定のうち歴史記録及び津波堆積物に関する調査について(補足説明資料)
- ・浜岡原子力発電所 新規制基準適合性審査 指摘事項リスト

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	。
0:00:04	規制庁の認識です。それではヒアリングの方始めたいと思います。
0:00:09	これからのヒアリングは浜岡原子力発電所の基準津波の策定のうち歴史記録及び津波堆積物に関する調査についてのコメント回答になります。それでは中部電力より説明のほうをお願いいたします。
0:00:26	中部電力アマンでございます。今日は貴重なお時間いただきましてありがとうございます。6月4日の第980回審査会合で御説明させていただきました歴史記録及び津波堆積物に関する調査ということで、前回プレート間地震の津波評価と一緒に御説明させていただこうと思ったんですがちょっと
0:00:45	時間取れないということで、今日御設定いただきましてありがとうございます。今から資料のほうへ説明させていただきたいと思います。時間約15分ぐらい。
0:00:55	1回目なので少し丁寧に御説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。
0:01:02	それを説明させていただきます。
0:01:04	中部電力ニシムラです。歴史記録及び津波堆積物に関する調査について、前回会合からの修正点を中心に御説明いたします。
0:01:12	3ページは前回会合におけるコメント一覧表です。
0:01:16	No.1 イベント堆積物の認定根拠について、機構は利益敷地西側敷地東側の3地点に対し説明な丁寧な説明を超えること。
0:01:26	なお、コメントに対する検討結果は本編資料27ページに反映してございますが、説明は補足説明資料にて行います。
0:01:34	No.22の河成堆積物の認定根拠について、一般的な河成堆積物の特徴と比較し説明すること。
0:01:42	No.3、
0:01:44	菊川流域のベース堆積物としようとなんな5層の層区分の考え方を整理することになります。
0:01:50	まず、No.1コメントについて御説明いたします。
0:01:53	補足説明資料57ページをお願いします。
0:02:04	各地層のイベント堆積物の認定に係る根拠を整理して承認になります。
0:02:09	イベント堆積物の評価はこれまでレース堆積物や不正砂層中に認められる上下の地層と異なる早々の地層を抽出し、それらの地層について、津波堆積物に見られる特徴を踏まえ、
0:02:21	津波起因の可能性が否定できない地層をイベント堆積物と評価しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:27	3 ポツ目が今回のコメント回答方針となります。
0:02:31	前回会合で説明を求められた聞く側隆起敷地西側、東側の 3 地点について早々の特徴をスケッチを用いて詳細に示すとともに、岩内層が連続するイベント堆積物ではないことをお示します。
0:02:46	なお、大きくは流域の計算位置と敷地東側の 12-1 を性状一覧表に追加しております。
0:02:54	まず、聞く側隆起について説明いたします。
0:02:58	59 ページをお願いします。
0:03:04	地区は利益のボーリングコア写真を並べたものになります。前回会合ではイベント堆積物と評価している聞くは 2 の計 2-1 と、それよりも陸側のきく破産の地層との違いが識別できないとして、詳しく説明するよう、
0:03:18	御指摘いただきました。
0:03:19	このため、聞く側さんの地層を計算の位置として比較検討を行っています。
0:03:25	63 ページは、そうそうの特徴についてです。
0:03:29	赤枠が金利の位置、
0:03:31	青枠が計算の位置です。
0:03:33	スケッチの凡例は右下に記載しておりまして、黄色が砂もしくは左折している
0:03:39	と。
0:03:39	こういうのが、レンズ状から液状の腐植層
0:03:42	ピンクが液状の道路を示しております。
0:03:45	まず、K-1 について、
0:03:48	スケッチ右側の下部では私立中に砂まじり紺色で示すように腐植層液状に含んでおり、
0:03:54	最下部では削り込みが確認されます。
0:03:58	また、最上部では仕事中に砂まじりピンク色で示すように道路液状に含んでいます。
0:04:06	これに対し、計算の位置では水平容量示し堆積構造に乱れがないことが確認できます。
0:04:13	64 ページをお願いします。
0:04:16	上の箱書き 2 発目 92-1 では堆積構造の乱れがあり、
0:04:20	マトリックスは腐植層や周到に多量の砂を含んでいます。
0:04:25	それに対し、
0:04:26	計算位置では堆積構造の乱れは認められず、マトリックスはシルト主体であり、両者のそうそうは大きく異なっています。
0:04:34	黄色の箱書き早々が大きく異なっていることから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:38	権利の位置と計算の位置と連続するイベント堆積物がないと判断いたしました。
0:04:44	続いて敷地西側について説明いたします。
0:04:48	70 ページをお願いいたします。
0:04:55	敷地西側のボーリングコア写真になります。
0:04:58	前回会合ではイベント堆積物と評価している。
0:05:02	W18-3 と、それよりも陸側のW19-3 について詳しく説明するよう御指摘いただきました。
0:05:09	76 ページをお願いします。
0:05:13	赤枠及び青枠にはW18-3 とW19-3 のコア写真及び高スケッチを示しております。
0:05:21	まず、W18-3 について、
0:05:24	スケッチ右側の下部では手術中に砂まじりピンク囲いで示すように、どれが腐植層を液状に含むことから、
0:05:32	強い流れにより下流から少なく運ばれ、周囲の地層の取り合い腐植層を削り込みながら堆積したと考えられ、
0:05:38	押し波を示す構造であると評価しております。
0:05:42	また、上部では、
0:05:43	腐植質シルト途中にピンクが紺色で示すように、どれが腐植層を液状に含むことから、上流のトレイ腐植層を液状にまじりながら堆積したと。
0:05:52	考えられ、引き波を示す構造と評価しております。
0:05:56	これに対し、W19-3 は職層からふう精査に遷移する地層で、
0:06:01	オレンジ色で示すように、各ばった履歴を含んでおり、
0:06:05	このような体力を含む地層は右側の同層準には認められないことから探そうの再堆積と評価しております。
0:06:13	77 ページをお願いします。
0:06:16	黄色の箱書きW18-3 では含まれる泥岩利益は変形で小さくマトリックスを腐植質シルトが主体であるのに対し、
0:06:25	W19-3 では含まれる泥岩で気を配って大きく
0:06:29	マトリックスが腐食したや奨励金が主体であり、ヨウ素のそうそうは大きく異なっていること。
0:06:35	また仮にW19-3 が津波によるものとする、それよりも右側にW19-3 と同様な配った履歴を含む層が連続して分布すると考えられますが、
0:06:47	右側には前日するような地層は認められないこと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:50	さらにマトリクスには海側から陸側に向かって細粒化が認められないことから、
0:06:55	W18-3 とW19-3 と連続するイベント堆積物がないと判断いたしました。
0:07:02	続いて、敷地東側について説明します。
0:07:05	80 ページをお願いします。
0:07:11	敷地東側のボーリングコア写真になります。
0:07:15	前回会合ではイベント堆積物と評価している敷地 13 の 13-1 と、それよりも陸側の敷地 12-E12 の①について、
0:07:24	詳しく説明するよう御指摘いただきました。このため、岩内層の比較検討を行っています。
0:07:30	89 ページをお願いします。
0:07:35	赤枠が 13-1、青枠が 12-1 です。
0:07:39	まず、13-1 について、
0:07:41	スケッチ右側の下部では知れ途中でピンクや紺色で示すように、どれが腐植層を液状に含むことから、強い流れにより、
0:07:49	下流から商品の地層地表の泥や職層を削り込みながら堆積したと考えられます。
0:07:56	また上部では食事腐植質シルト中に、
0:07:59	ピンクや紺色示すように、どれが腐植層液状に含むことから、上流のトレイ腐植層歴上にまじりながら堆積したと考えられ、引き波を示す構造であると評価いたしました。
0:08:11	これに対し、12 日は、施設中にオレンジ色で示すような配った履歴を含んでおり、
0:08:17	このような大きな体系を含む地層は海側の同層準に認められないことから、相良層の再堆積と評価いたしました。
0:08:25	90 ページをお願いします。
0:08:29	黄色の箱書きE13-1 と 12-1 のマトリクスに大きな違いはないものの、
0:08:34	13-1 では 12-1 に含まれるような
0:08:38	大きな泥岩角礫層が認められないのに対し、
0:08:41	12-1 では含まれる泥岩利益は変わって大きく、また、
0:08:46	13-1 のような取り合い腐植層の劣化履歴を含まず、そうそうは大きく異なっています。
0:08:52	また、仮にE12-1 が津波によるものだとすると、それよりも右側にイトウようなかたて利益を含む層が連続して認められないことから、
0:09:01	13-1 と 10 日と連続するイベント堆積物がないと判断いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:07	続いて、No.2 コメントの回答になります。
0:09:11	補足説明資料 108 ページをお願いします。
0:09:20	箱書きの四角にのが 12 の礫層を河成堆積物と認定した根拠を示した上で、
0:09:26	調査地点の中止及びボーリング調査結果から、一般的な河成堆積物の関係について検討した結果を示します。
0:09:34	109 ページをお願いします。
0:09:38	初めに四角で示す通り、
0:09:40	河成利益と改正できのの違いについて定性的な検討と 2-5、一、二の礫層の連続性に関する検討を行いまして、
0:09:48	その結果から、
0:09:49	河成堆積物であると評価いたしました。
0:09:52	また一番下の箱書き
0:09:55	さらにでき形状について定量的な検討を加えて、その評価が妥当であることを確認しております。
0:10:01	110 ページをお願いします。
0:10:05	文献調査の結果、一般に解析は悪くて扁平でトータル窓が高く、
0:10:11	河成利益はコロンとした形でトータル今度が低いとされています。
0:10:16	これを踏まえればいいのが 12 の礫層を下の写真のように、
0:10:20	このんとした形の中から円礫から垂円礫からなり、また、基質に操作を含み、トータルが悪く級化構造が見られないことから、河成履歴と考えられます。
0:10:31	111 ページをお願いします。
0:10:37	下の右図に示す通り、仮に 2-が 1 人の礫層が津波によるものだとすると、粒径の大きな礫層が海側に連続して分布すると考えられますが、
0:10:47	それぞれそれらより右側の 2-が 34 のいずれの深度にもそのような
0:10:52	液相が認められないことから、
0:10:54	津波によって遡上したできそうではないと判断いたしました。
0:10:58	以上のことから、いいのか、1 人の利益は河成堆積物であると評価いたしました。
0:11:03	112 ページをお願いします。
0:11:07	これまで 2-が 1 人見られる礫層について早々観察により河成堆積物と判断していましたが、画像解析ソフトイメージにより利益計上を測定し、
0:11:18	石渡ほか 2019 棟で提案されている様々な指標を用いて、定量的な比較検討を行いました。
0:11:26	初めに新野が利益の利益計上の特徴を把握するため、左の調査位置図に示す通り、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:11:32	稼いで希として①の箇所の利益②旭ナカガワ箇所の利益
0:11:37	③南山丘陵の液を採取し、
0:11:41	改正できとして海岸付近の 042- が加工前面と、
0:11:45	⑤浜岡崎前面の海浜利益を採取し、各指標値を求めました。
0:11:52	さらに- が 1 人 1 人の利益の各指標値と比較いたしました。
0:11:58	113 ページは稼いで希の写真及びイメージ図画像です。
0:12:03	114 ページは改正できのものです。
0:12:07	115 ページは 2-512 の駅の画像になります。
0:12:12	116 ページは、様々な指標をもとにでき形状の比較を行った結果でございます。
0:12:19	こちらの結果をグラフにしておりますので、117 ページをご覧ください。
0:12:26	まず、2- が利益のか西暦と改正歴の違いについてです。
0:12:31	グラフ中に茶色の中抜きで稼いで希青色の中抜きで改正歴を示しております。
0:12:39	真ん中四つの指標を見ていただくとか西暦と改正できの数値に違いがあることが確認できます。
0:12:46	また、違いが認められた真ん中四つの指標ではピンクもしくは赤色で示す 2-512 の礫層が改正利益に近いあっ近い値となっていることが確認できます。
0:12:57	以上から、新野が位置の利益を河成堆積物として評価は妥当なものであると。
0:13:03	判断されます。
0:13:05	118 ページをお願いいたします。
0:13:08	一般的な河成堆積物の関係に関する検討概要です。
0:13:13	上の箱書き一つ目の四角で、
0:13:16	まず、河成堆積物の特徴を整理し、二つ目及び三つ目の四角で 2- が 1 人の堆積物の早々とその調査地点周辺の地史を整理いたしました。
0:13:28	下の箱書き上記検討よりいいのが 12 の礫層が D 層に挟まれていることと、調査地点が、
0:13:35	申請書等以前は池であったことから、2-5 が 12 の礫層は河川に直結する故障の堆積物の一部に該当すると考えられます。
0:13:45	119 ページは、河成堆積物の特徴についてです。
0:13:50	河川システムを柳ほか 2004 によると、一般に蛇行河川システムも消火栓システムに大別され、
0:13:58	故障清掃も河川堆積層の一部を構成することが多いとされています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:04	それらの堆積物の特徴は蛇行河川は勾配の小さな集積閉に形成されることが多く、
0:14:10	稼働の異動によってそれを堆積物からポイントバーの砂を経て、
0:14:14	後背湿地のDES堆積物に変化する情報細粒化が見られることが多く、全体としてベース堆積物に富むとされています。
0:14:23	もう浄化線は急勾配の幅広い貸すか症状にされ期待が多数発達した盲腸さすが形成されるとされていて、
0:14:32	故障は河川と直結してることが多く、そのため、河川堆積層の一部を構成していることが多いとされています。
0:14:40	また緩やかな流れで運搬小さくする際異物を主体とし、参画する堆積物や、
0:14:45	全体設定点にすることが多いとされています。
0:14:49	120 ページをお願いします。
0:14:53	2-512 の堆積物はシルト層を主体とし、礫層及び砂の薄層を挟在しています。
0:15:01	121 ページをお願いいたします。お願いいたします。
0:15:06	みんなが1人の調査地点周辺は、評価機構に海水面が上昇したことにより内湾化し、その後、右の図で、
0:15:14	右の図に黄色で示すさすにより堰止められ、
0:15:17	約6000年前には新野池と呼ばれる行けとなっていたことが知られています。
0:15:22	以上のことから、いいのが1人の礫層は、
0:15:25	河川に直結する故障の堆積物の一部に該当すると考えられます。
0:15:31	続いて、No.3 コメントの回答になります。
0:15:34	補足説明資料122ページをお願いします。
0:15:39	ここでは、聞く側隆起の対し提出堆積物と周投資の5層の層区分について御写真及び柱状図を用いて、層区分の考え方を示します。
0:15:50	123ページは、ボーリング調査地点及び地質断面図になります。
0:15:56	提出堆積物とシルト砂5層が確認されているのは、
0:16:00	聞くは1、3号、6-4地点になりますが、4地点とも同じ考え方で区分してございますので、
0:16:07	前回会合でコメントになった規格が悪くについて代表で説明いたします。
0:16:12	136ページをお願いいたします。
0:16:19	上の箱書き聞く歩くの堆積物は、右図の柱状図に示すように、観察により、下位よりシルト砂シルト砂5層シルトなどに層区分しています。
0:16:30	このうち、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:16:31	コア観察結果から、その含有量が少ないシルトを主体とする地層を提出堆積物としました。
0:16:38	137 ページにはです堆積物とするとそんな 5 層の拡大写真を示しております。
0:16:45	川流域の地層は下の拡大写真に示す通り、
0:16:48	その含有量に違いが認められ、
0:16:51	その含有量が少ない地層ですけど、提出堆積物とし、
0:16:55	シルト層が 5 相当は区分いたしました。
0:16:58	当社の説明は以上です。
0:17:04	規制庁のニシキですね、説明ありがとうございました。それでは確認のほうを進めていきたいと思いますが、
0:17:20	規制庁ニシキです。私のほうから、
0:17:25	少し確認。
0:17:26	をさせていただきたいんですけども、
0:17:31	まず、補足説明資料の
0:17:34	64 ページとか 63 ページ辺りですか。
0:17:38	詰まったりお願いしたいんですけども、ここ多分私が会合で、
0:17:44	コメントさせた聞く側流一基のところについてのお話かと思えます。
0:17:50	資料のほうは追加いただいて、写真門戸見やすくなったので同意といった早々の違いがあるかということは、具体的に見やすくなったのかなという印象はありますというところで、
0:18:06	ちなみについていう形で確認したいんですけども、この経営 3-1。
0:18:13	のところですけど水平、真ん中例えば真ん中辺り。
0:18:18	だと、砂シルト互層が水平総理を示すという、
0:18:22	ふうに分かれてはいるんですけどもこのスケッチだと結構
0:18:26	なんていいますか、途切れ途切れになっていて、同じく水平
0:18:32	総理っていうかいわゆるアパレルラミナとかでも何でもいいんですけどもまあそういった綺麗な
0:18:38	総理口座見えてなくて少しく途切れ途切れとかなっている。
0:18:42	ような感じになってふうに見えるんですけど、このへんて。
0:18:46	例えば何かバイオ食べレーションの影響と考えているんだとか、管理環境の影響だとか何かそういったを考えているのかちょっと確認したいんですけども。
0:18:58	聴電力ニシムラです。
0:19:00	今ご質問のあったところについてですが、
0:19:05	先ほど
0:19:09	御質問されたようなことを現状は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:14	考察はできてございませんが、
0:19:16	こちら、
0:19:18	権利の位置イベントとしての方とイベントとは判断していない決算のちいと比べまして、
0:19:26	明らかにその層構造の違いが確認できるとK-1ではそういった下で見られるような水平総量示すようなものは見られずに、
0:19:37	カリからおそらく繋がる津波で入ってきて、
0:19:41	いろいろな
0:19:42	地表のドライアップ道路であったりっていうのも巻き込んで
0:19:46	層構造が見られていることが確認できるとそれに対して金計算の位置ではそういう乱れが全く認められないということから、
0:19:54	また水平総量を示すということから、
0:19:58	イベント堆積物ではないと判断してございます。
0:20:01	すみません、ちょっと
0:20:03	直接的な回答になってございませんが、
0:20:05	そういった判断をしてございます。
0:20:08	規制庁ニシキですということは経営 2-1 っていうところがいわゆる津浪堆積物の特徴として皆でシーケンスがちゃんと見られているに対して計算の位置ってことは
0:20:21	私はちょっと水平層とか先ほどちょっと確認させていただきましたけれども、御社のこの書かれている内容でいわゆるその津波の典型的なシーケンスにはなっていないからっていうのが一つ。
0:20:35	違うということと後はこの砂の量とそのポイントとして違うんだっていうことで、ここ書かれてるっていう理解でよろしいでしょうか。はい、その通りでございませす。わかりましたねフェイス確認できました。
0:20:49	中部電力嘉門です。ちょっと水平総理がもし書き過ぎならあれなんで1ちょっと検討します。そこはもし見た目がそうでもないというならもう少し適切な表現は、
0:21:01	考えさせていただきますが、説明としてはニシムラが申し上げた通り、
0:21:08	規制庁ニシキ単純に層理水平総理と言うとその本当にいわゆる綺麗な堆積構造のようなふうに印象を受けたのに対してスケッチ上はそうは見えなかったのをちょっと確認させていただいたところですのではい、私の確認した方ではそこです。
0:21:37	規制庁認識して続いては新しいのほうでコメントさせていただいたところの関連でいくと、日本側も河川できのところについてで審査会合のときの資料です

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	となかなかこの辺まで十分読み、どういう礫層かっていうところがわからなかったところでかなり
0:21:56	丁寧にイメージ事例とか使って石渡ほかの例の河川火線できと解析できるしたっけ、そういったところも志賀イトウのをお示しいたいて、
0:22:08	ただ、
0:22:09	わかりやすくなってるのかなという印象を受けておりますけれども、ちなみにこの
0:22:15	歴実態にナカガワの上流とかもう全然いわゆるこういったれきが利益主として供給できるような感じ関係環境でなってるんですかね、ちょっと
0:22:28	確認したいんですけど。
0:22:30	いいのか不正の歴の供給元がどうなってるか。そうですね、いわゆるその益収通して何か海浜力
0:22:39	ーということでは、
0:22:42	別のSsの地質の方と何かいわゆるナカタくらいしかないってなかなか説明されてますけどもあい関係で、いわゆる火線できているっていうものはいわゆるその上流域があったもの。
0:22:54	ということの確認をされているのかなということで少し聞いてみたかったですけども。はい。
0:23:01	電力ニシムラです。
0:23:05	機種
0:23:06	の検討までは現在できてございませんが、
0:23:12	今回はちょっと利益計上に絞ってといった特徴があるかってまずつながり海起源のものと起源のものでどういう違いがあるかって、そういった目線で
0:23:23	今の2-1の礫層、礫層見たときにどういうことかっていうことを判断して、今回その利益計上でも十分
0:23:32	川のものだということが御説明できると考えております。
0:23:35	すみません、都産なのでちょっと今、極限の本店ヒサマツです。
0:23:40	補足、よろしいですか。
0:23:43	当上流に利益があるかどうかという利益があるかということかと思うんですけど、上流は牧ノ原礫層があん牧ノ原台地に、河川性の利益がありまして、もともと大きなご都合落とした歴がございますので、それがそのまま入ってきてるのかどうかという観点で見えています。
0:24:02	あと南山根基礎っていうのも上流側にあるんですけど、これはもう一つ前の時代の川の改定の扇状地の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:13	歴にはなるんですが、それをご都合写したものをここにもデータを出しているんですが、上流側南あまり基礎と牧ノ原礫層がありますので、それと、
0:24:26	海浜の
0:24:30	侵食さえつれた、扁平な歴と、どちらにってるかっていう観点で調査はしております。以上です。
0:24:42	規制庁ニシキですが、補足ありがとうございます。はい、周辺環境の状況は理解しましてありがとうございます。
0:24:52	続いてもう1、
0:24:54	私のニシキのほうから確認させていただいたところが新コメント3のところになりますけれども、123 ページですか。この辺りのところで、
0:25:08	けれども、
0:25:10	最後にちょっとよくわからないということでちょっと申し上げたところは
0:25:16	123 ページのところで行くと内数断面ずれシルトその後層と書いてあるのと礫層って書いてあるところでこんなにそうですかということがよくわからなかったので、朝からそうですかねのことをちょっと聞いてしまってるんですけど今日基本今回のこの資料。
0:25:32	見ると、いわゆる下からそうではないってということなんですね、結論的には、中部電力ニシムラです。おっしゃる通り、探そうではございません。
0:25:43	規制庁ニシキですありがとうございますということはいわゆる礫層というものは、
0:25:49	MIS1 の基底礫層みたいな感じなものという理解で良いんですかね。はい。
0:25:57	最終
0:25:59	評価
0:26:00	はい。
0:26:01	谷埋めの礫層と、
0:26:03	そういったものになります。
0:26:05	わかりました。ありがとうございます。これがいわゆる
0:26:12	最終表記にタニができてそこを埋めているもので構成されているもので途中のボーリングとその途中まで掘っているものであってその上のほうに津波堆積物が入ってくるかどうかの観点でボーリングをされてこういった
0:26:27	データとして市を示されているという理解でよろしいですか。
0:26:32	一部ニシムラはいその通りでございます。
0:26:35	規制庁ニシキです。ありがとうございます。私の方。
0:26:47	引き続き規制庁のカイダですけど、私の方から前回コメント。
0:26:55	させていただいたところで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:57	同じく補足説明資料だと
0:27:02	まずは、
0:27:05	ページ、1710
0:27:09	6 ページですかね。
0:27:12	18W、
0:27:15	No.18 項と。
0:27:18	No.19 孔の敷地 18 から敷地 18 っていうのは土地敷地 19-
0:27:25	片方では認定してカトウで認定してないところどう考えているか。
0:27:31	説明してくださいっていうところ。
0:27:33	のここに回答が示されてるんで、そこでちょっと確認させてください。
0:27:39	まず
0:27:43	例えば 76 ページで見ると、
0:27:47	これ中身の話じゃないんですけど。
0:27:50	ちょっと刷新の品質が、
0:27:53	解像度っていうんですかね、例えば 19-3 でいくと。
0:27:58	ここ上と下で大分解像度が違ってみたいで。
0:28:02	よく見ると、
0:28:04	18 のほうも、
0:28:05	上のほうは、
0:28:08	ある割と鮮明で下が不鮮明
0:28:12	19 のほうがさっき上のほうが明らかに不鮮明で下が鮮明
0:28:18	っていうの感じもあるんです。
0:28:20	ちょっとここ、こういうのはちょっと鮮明な方にハシていただきたいんですけど、いいですか。よろしいですか、中部電力ニシムラです。はい、申し訳ございません、同じような品質に合わせて 1 回持っていきたいと思います。
0:28:33	よろしくお願いします。
0:28:37	それではちょっとで両者どういうふう違うかというところの考え方が 76 と。
0:28:44	77 で検討
0:28:48	検討内容が示していただいたということです。
0:28:55	結局、あれですかね。
0:28:59	違いっていうのが 77 ページの上の表にあるように、18-3 のほうは、
0:29:05	円礫っぽくて、利益が小さいと。
0:29:09	マトリックスが、
0:29:11	シルト腐植質シルトが主体です。債流
0:29:16	19 に比べて再理由だと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:19	19 は逆ってというような形。
0:29:23	ということでここに示してあるということかなと思うんですけども、
0:29:29	例えばれきの大きさで見ると、片や小さい大きいで
0:29:34	ヨコオ見ると3センチぐらいの4000中
0:29:39	3センチと4cmで、
0:29:43	ぱっと見た感じそんなに大差があるようにも、
0:29:47	見えない。
0:29:49	ていうところとか、あと、
0:29:52	黄色のところを書いてあるんですけど、二つポツ目ぐらいですかね。
0:29:57	海側の敷地八、九十1045には、
0:30:03	それなりの大きな利益がないような、こっち方がしてあるんですけど。
0:30:09	例えば71ページとか70。
0:30:12	71ページぐらいから各地層の詳しい説明があるんですが、
0:30:20	同じ71ページだと、W9-2とかっていうこのマルがして、赤くなっているところですか。
0:30:28	ここも
0:30:29	4センチっていうのが書いてあったりとか、
0:30:35	あと73ページのW15-4とかでも、
0:30:40	3cmぐらい、三、四千値っていうのは
0:30:45	結局18も19もこうそろってるような、とあとその下流下流っていうんですけども、近いところの
0:30:52	ないっていうのは書かれているところも、大体そのぐらいの出揃っているようにも、
0:30:57	一見すると見えちゃうんですけど、ここは違いがあるのはどう違いがあるってということで線引されているのか確認したいんですが、よろしいですか、中部電力ニシムラです。
0:31:10	今、
0:31:12	いただきましたW19-3が他のイベントと比べてどうかといったところをまず列記形状の利益の大きさについてですけども、4cmとその船長そんな大差がないように記載上は確かになってはいると思うんですけども。
0:31:28	76ページにお示しています通りW18-3では3cm、
0:31:36	までの提案利益がある。
0:31:39	W19-3では4cmの堰とか言ってるんですけども、写真で見ると、できの継承を利益の大きさですね、できの大きさは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:31:48	全然違うということがわかり経常的にも書くべきであることがW19-3ではわかります。
0:31:56	その他、
0:31:59	今いただいた敷地 9 の 71 ページですね、71 ページのほうで、
0:32:06	敷地級の②の
0:32:08	ところについては、
0:32:11	泥岩歴。
0:32:14	がだぶり注記の 2W9-2 とW15-4 では、
0:32:20	で瓦れきが入ってきておりますが、それぞれ海里化石であったり、円礫があったりということで、
0:32:28	W19-3 に入っているようなものとは違うと。
0:32:33	なので、W19-3 については、
0:32:35	もう少し利益が
0:32:38	いや、
0:32:39	谷の側壁から
0:32:43	探そうか崩れて入ってきた方、会議入ってきたと。
0:32:47	考える方が妥当であると海からの供給というよりは陸側からの供給と考えるほうが妥当であると考えております。
0:32:57	中部電力ものでございます。ちょっと補足させていただきますと、今西村が説明された柱状図の記事は一次データなので、当時これを見た上で、
0:33:09	粒径としては 4cm ぐらいまでの間にあるよということで、そのようなんですが、粒径加積極性 700 そこまではここには記載できていないんですけど、この今回、
0:33:20	お示しさせていただいた 77 ページの 2 以降、細かく見ていくとは、
0:33:25	大きいのは、4000 違うけどもちょっとこう、ばらつき方が違って中身はライブものが違いますということで説明を加えさせていただいたということで重量増の記事のほうは、
0:33:40	全般たくさんやってる中でそういう表記になっているということでご理解いただければと思います。
0:33:49	はい。わかりました真ん中に一行でも大きいできが入ったら、
0:33:54	それを書くから、まあちょっと、
0:33:58	記載上ちょっとわからないようになってしまっている。
0:34:02	いうところが
0:34:05	なかなか読み取り柱状図から読み取れない。
0:34:08	けどここで説明しようとされていると。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:12	ことですね、あと、
0:34:15	いやあの歴の形も、そういった意味で何か片や円礫か角れきっていうふうを書いてますけれど、柱状図のほうを見ると、
0:34:23	委員から、片方が塩化レンズ。
0:34:26	もう片方は、
0:34:28	円から垂角で垂鉛と。
0:34:30	っていうところでは共通してたりしてですね、各と言い切ってるけども、
0:34:36	その違いもやっぱり今みたいに、
0:34:40	そんなんというか、主体となるのは、
0:34:44	現在、
0:34:46	主体となるの角とかなんかそういうのが、改めてみたらわかったという、そういうことなんですか。
0:34:53	中部電力ニシムラです。
0:34:57	できの形状についてですが、これまでの評価と
0:35:03	は一緒でして改めてみたというよりも
0:35:08	説明を詳しく今回させていただいたと。
0:35:12	もともと
0:35:14	こういった道路の
0:35:18	施設間の環境の中に砂やでき、そして職層の着歴などが入って、
0:35:26	来るところに着目してみて、基本大綱と腐食シオン腐植層の履歴が入ってきていると、もう少しICといった観点で見て、
0:35:36	て、
0:35:37	あそこに解析が入ってればもちろん海基準と考える。
0:35:41	妥当だと思うんですけども、今回のように泥岩的である場合は、
0:35:45	そういった
0:35:47	基本は陸基準のものであると思います。
0:35:51	でも形状にも着目して、もしも円礫のようなものがあればそして腐植層の履歴などが一緒にあれば、マツスエ流によって、
0:36:00	住化海側から持ってこられたものだろうと。
0:36:03	ことで
0:36:05	イベントだろうというような評価をしております。多分中計の3については、
0:36:10	逆に腐植層の着歴等々是一緒に
0:36:13	確認できず、
0:36:15	おっきな隔離期であることからもしているとこれは従来から、
0:36:22	観察して評価に反映して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:25	になります。
0:36:27	本店からすいませんヒサマツですがの補足よろしいですか。
0:36:31	あと、資料の位置付けですけど、今アマノの方からも説明ありましたが柱状図はまず一次データということで、
0:36:41	コンサルさんが観察した事実をまず書き上げていただいたものをそのまま載せております。
0:36:49	ねえっと、以前、前回の審査会合からの資料出している一覧表の中で右側評価というのが、
0:36:58	津波堆積物という観点で
0:37:02	事業者とコンサルと見ながら検討して評価したということが評価結果として考え方を整理したものが評価というところを書いておまして今回は、
0:37:17	その評価で書いたところが、写真で見て、どこを見て、そう評価したかっていうことがわかるようにスケッチにしたつもりでおりますので、
0:37:32	考え方としては今までかはニシムラへ行って説明した通りか考え方としては前回あの評価というところで取りまとめて説明させていただいたものをそのまま帰っているわけではありません。写真で見ただけで、
0:37:48	判断わからないようなところも評価の中に書いておりますのでそれを今回スケッチのほうにさせていただいたという位置付けになっております。以上です。
0:38:04	はい、カイダです。わかりましたじゃ
0:38:07	ちょっと円礫と隔離期の違いっていうのがこの図というか写真で、
0:38:13	どっちもそんなに
0:38:15	どの色のやつを見ればいいのかオレンジの枠なんでだと思んですけど。
0:38:23	これ、上と下でそんなに片や⑨で片や各位っていうふうにもこう書いてないというか総務そうはなかなか読み取れなかったんでちょっとこれ、
0:38:34	どの辺が違うかっていうの。
0:38:37	教えていただきたいなと思ったんですけども、角れき、
0:38:41	円礫の違いっていうのが、
0:38:45	オレンジの枠線で、
0:38:47	なかなか資料見るだけじゃわからなかったんでちょっと御設定補足で説明いただきたいんですけども、
0:38:56	中部電力ニシムラです。
0:39:00	この写真で矢印で指していると聾で
0:39:07	形状の違いを御説明したつもりでございましたがちょっと
0:39:11	わかりづらいというところもあったので、
0:39:15	これについては少し記載を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:17	いや、
0:39:19	もう少しわかるような
0:39:21	記載にさせていただければと思います。
0:39:28	はい、カイダですか。
0:39:31	そうですね。
0:39:33	大きいやつを見るとこうこうでこぼこ書いてあったりするけど小さいやつ見ると、上も下も同じような形で書いてあったりして、
0:39:43	写真だけだと我々もこれ見てよくわかんないし、
0:39:47	両者が
0:39:50	先ほど口頭でいろいろ御説明あったんですけど。
0:39:54	もう少しこうなんですかね。今瀬口頭で説明あったようなことも含めて履歴系だ って同じ
0:40:03	三、四千というそろってるじゃないかっていうところはそうじゃないんだっていうのはもうちょっと何か。
0:40:08	こうだっていうのは何か思いつかないんですけど、見てわかるような形で説明を補足をしておいていただきたいなと、両者がことここはどう違うっていう判断したっていうのは、一応今書き分けてはいるんですけども、
0:40:23	今みたいなのが、これを見ただけだと読み取れないところとかあったりしますので、あと柱状図と比較してみると同じように見えたりするということもあるので、それはあの当時の柱状図はこう書いてあるけど、今回何とかもうちょっと検討したらこうなってるんだとかっていうのは、
0:40:42	濃くするような形でわかるようにしていただきたいんです。ちょっとそこはお願いしたいと、中部電力ニシムラです。今おっしゃられたことを検討して、次回資料に反映したいと思います。
0:40:53	本店ヒサマツです。今おっしゃられたことを説明しようと思うと、もうあとはこれ観察結果ですので、写真を拡大してですね、この取引はこんなところを見て回る以降この利益はここが、
0:41:09	100 だとかいうのをちょっと拡大するぐらいしかちょっと考え、できないかなと思うんですけどそんな感じでよろしいですか。
0:41:21	そうですが、カイダです。円礫か角れきの違いっていうのはちょっとこのスケールでわかんないので、その辺りはちょっと拡大して説明。
0:41:31	いただきければもうわかるかもしれない。
0:41:34	はい、わかりました。検討させていただきます。
0:41:41	はい、規制庁から引き続いて 12 と 13 のほうなんですけれどもこれも、
0:41:47	89 ページぐらいです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:52	これも同じように、
0:41:55	上と下で比較してあって、
0:42:01	あの写真の制度も例えば 12-1。
0:42:05	っていうのは、
0:42:07	ちょっと上と下で少し
0:42:09	解像度が違ってるように見えるんで、下のほうに合わせるような形で、
0:42:14	お願いしたいと思います。
0:42:16	この大きい履歴の中の
0:42:18	模様とかが例えば上と下じゃん。
0:42:21	見方が違うとか、あとしましまも中間で、
0:42:25	合わせていただきたい。
0:42:27	なと思いますので、中身のほうにくっと
0:42:35	これも同じ
0:42:42	同じような確認で
0:42:48	まずですね 12-1 っていうのは、
0:42:52	前回以降、ここの 12-1 っていう地層自体がなくて、今回 12-1 っていうのは、
0:42:59	ここなんて 16.
0:43:02	75 ぐらいから、
0:43:05	15 と 6.5 行ぐらいまでを
0:43:11	22-1 というふうに
0:43:13	とらえて、こういうふうな説明になってるかなと思うんですけども、
0:43:18	例えば、
0:43:21	そ 22-1 っていうふうに今回、
0:43:24	取り上げた。
0:43:26	根拠っていうのをちょっと
0:43:28	確認したかったんですね、
0:43:31	例えば、
0:43:37	13 でいくと。
0:43:40	何ページだ。
0:43:44	45 ページとかに大きな写真があるので、
0:43:52	深く 44 と 45 かな、これ比較
0:43:56	できる。
0:43:57	ところがあるので、
0:43:59	見てみますと、さっき E12-144 ページで大きな瓦れき学歴こんな大きなのが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:06	12 のほうに入ってます。
0:44:09	13 には入ってないっていうような説明があったと思うんですけど。
0:44:14	12-1 の各大きな利益の入ってるのに該当するところっていうのは、45 ページの
0:44:22	13 でいくと。
0:44:24	18m、
0:44:28	何センチぐらいの
0:44:30	緑色の何というかどっちかって、下の方のむしろも基盤に入るかなどうかなっていうぐらいの
0:44:37	ところ、
0:44:39	違う。
0:44:41	この緑色の区間ですね。
0:44:43	18
0:44:45	567 とかに大きな隔壁があって、
0:44:49	その上のなんかだんだんこう裁量になってきたところで、
0:44:55	赤の。
0:44:57	こう分けてあるんですね、翠川から質問を分けてあって、
0:45:01	その目で見ると、12-1 の 16m 台のところは、今の大きな角れきが入ってること、
0:45:10	同じようなもんで。
0:45:11	その上の 16.
0:45:14	05 とか 16m 強度から、
0:45:18	上の
0:45:20	15.8 ぐらいのところ、
0:45:22	ちょうど、何か
0:45:24	13-1 っていうところ、
0:45:26	両方比較したら、似てるように見えたりしてここにはそのさっきの大きな力が入ってないし、
0:45:34	何て言いますかね。
0:45:37	腐植質なところ。
0:45:40	とかが、両者にてるっていうところもあって、この部分を何か比較、
0:45:48	したらどうなんだろうかっていうのをちょっと確認したいなと思ってるんですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:45:55	なので、まず 12-1 を全部一緒にしたっていうのは、これ 13-1 は、ここで結構分けてるけど 12-1 はこれおんなじに地層が一つのもんだって認定できるっていうのは、
0:46:08	なんかこう、今まで御説明なかったんで。
0:46:12	まずそこから説明いただきたいなと思うんですけども、
0:46:18	中部電力ニシムラです。
0:46:20	前回会合で敷地 13 そのイベント堆積物の方と認めが類似しているということで
0:46:28	今回緑の部分すべて提出堆積物が
0:46:33	負荷も短かったんで
0:46:36	基盤のところから見ていくと、大きな学歴も入ってきていて、
0:46:41	上限の相当異なる早々の地層
0:46:45	として、一応抽出はしてございますので、
0:46:49	なので基盤のほうから、
0:46:52	F精査に至るまでの提出堆積物を
0:46:56	説明を加えてございます。前回会合で、
0:47:00	その具体的に
0:47:03	どこが似ているっていうところがちょっとわからなかったところもありまして全部
0:47:09	も短いですし、御説明を付け加えさせていただいたところになりますんで。
0:47:17	イベントのところと、
0:47:19	82 の 15.8 から 16 までのほうがちょっと似てるんじゃないかといったところもご指摘いただきましたが、
0:47:28	この部分については、敷地 12 でいきますと、
0:47:34	まあ土嚢からふう精査に善していくときに、
0:47:38	例えば乱れが公称値です。来るところではございますので、そういった見え方にはなっているか。
0:47:45	と思いますけど。
0:47:47	ちょっと
0:47:49	次回、ここにフューチャーをして違いについて御説明させていただければと思います。
0:47:59	はい、わかりましたじゃちょっと大きい履歴が入っている区間。
0:48:03	ところを分けるところ分けたらもうわけないなるわけない。
0:48:08	なんか観察した結果、
0:48:11	もう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:12	また示していただくって、
0:48:14	今分ければ分かれるようには見えるんだけど。
0:48:19	分かれるのであれば、その分かれた部分で比較するとか、
0:48:24	方針
0:48:25	いただければなど。
0:48:27	思ってますので、
0:48:29	さっきと同じで、やっぱり例規の大きさと、
0:48:34	大きな大きいものと小さいものの違いがあるというような
0:48:39	書き方は、
0:48:46	90 ページですか片方の利益は大きい片方の利益が
0:48:50	引きの大きさを書いてないですけど。
0:48:53	6cmとか 10cmぐらいでこれもちっちゃいボーリングを掘った中で、
0:49:00	何というか、たまたま 6 と 10 ぐらいだったような
0:49:04	大差があるのかどうかっていうのはちょっとわかんないのこの大きい履歴が入っている 10cmが入ってるっていうのも、
0:49:11	さっきひよっとしたら
0:49:13	下のグループじゃないかなっていう
0:49:16	いったところの間にも当たるので、
0:49:19	もう
0:49:20	その辺もさっきの 1089 と同じで今回柱状図とは別に、新しくこう観察してこういう違いがあったというところがあるのであれば、ちょっと何か。
0:49:35	資料からなかなかその、
0:49:37	違いが柱状図の記事とかと比較するとわかりづらいので、
0:49:44	ちょっと説明の仕方を
0:49:47	何か工夫していただきたいなど。
0:49:50	思います。
0:49:53	中部電力ニシムラです。はい、工夫させていただきます。
0:50:10	カイダですね、ちなみに
0:50:14	84 ページとか 85 ページ。
0:50:18	なんですけれども、
0:50:25	さっきの 90 ページのところ、
0:50:30	黄色いところで、海側の敷地 1 から 7 とか敷地 13 には、
0:50:36	10 日と同じような
0:50:40	配った力がないっていうような御説明があったんですけど、例えば
0:50:46	右側に充てる 85 ページだと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:49	6-6 っていう、
0:50:51	この
0:50:52	ところにも経営は書いてないけど、
0:50:55	割と似たような
0:50:57	大きな
0:50:58	べきみたいなが入っていたりとか、7-1 も、センチとか、
0:51:04	書いてあったりして、これもさっきと同じ話かもしれませんがけれども、こういうのを見る限りは、
0:51:10	内って書いてある割に
0:51:13	1 から 7 とかに似たような地層ないって書いてある割には、
0:51:18	記載だけ見れば、
0:51:21	意外とに似通ってるようにも、
0:51:23	見えるっていうことで説明の仕方はまた
0:51:29	ちょっとわかりやすいようにしていただきたいと思います。
0:51:33	よろしくお願いします。
0:51:35	中部電力ニシムラです。はい。
0:51:37	ちなみに、
0:51:40	はい。
0:51:41	79 ページ 80 ページのほうで御確認いただきますと、
0:51:48	敷地東側の調査地点、
0:51:53	都営ボーリングコア写真を並べてございますが、敷地 13 っていうのは、
0:51:58	今御指摘のあった敷地 67 と比べると、陸側にあると。
0:52:04	いうところで
0:52:07	もしも、
0:52:09	敷地の 13 に
0:52:11	おっきなできが海が変わってきてるとすれば敷地 67 にも、
0:52:17	あれと同じ大きさかそれよりもおっきな液があるとそしてまた、それよりも海側にも連続してあるはずなんですけども、そういったものは見つかっていないと いったことから
0:52:31	今抱えている記載を書いてございますのでそういったところも判りわかるように 次回修正させていただければと思います。
0:52:43	カイダですはいわかりました。お願いします。いずれにしてもこ
0:52:47	書いてある御説明されようとしていることを何かこう柱状図とか写真とか見ると、
0:52:54	額面通り受け取っていくとそうでも相当違いがないように見えたりするので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:00	とこもあったりしてちょっとわかりにくいのでそこは違いはどうなんだというところをわかるようにお願いします。
0:53:12	アマノです。患者さんのおっしゃられる通りで、ちょっと実データの柱状図基準は当然入れないでそのまま書いてるんですけど。
0:53:20	先ほど御指摘いただいたように5センチとか書いてある最大粒径でも写真見ると、
0:53:28	あるのかないのかっていうのがちょっと見にくいところもありますんで一次データの評価がこうであってそれに対しては観察を我々こうした上でこういう評価してるっていうのが読み取れるように少し記載を適正化したいと思います。
0:53:46	私のほうからは以上です。
0:53:52	規制庁ニシキですとか、確認。
0:53:56	はい。
0:53:57	内容規制庁側からありましたらお願いします。
0:54:17	規制庁サグチですけども、今日実は全体的に御説明いただいたものが補足のほうで、結構細かいものを説明いただいたんですけど。
0:54:27	本店のほうのコメント回答のほうで、例えば前回から今回追加になったものとか変更になったものとかいって、特に御説明とかするようなものではありません。
0:54:42	例えばでデータを最新のデータにしましたとか、そういうのがあるんじゃないかなと私は、
0:54:51	ちょっと資料見てて思ったんですけど。
0:54:53	そういうの5日例えば13ページとか、
0:54:57	失礼します。やっ和本店からナガマツでございます。ちょっと私のほうから御説明いたします。
0:55:03	今御指摘があった13ページですけども、すいません今回地質地層の認定についてちょっとメインで考えてまして、説明は省略してますけども、仰られた通り、今回南海トラフの沿岸域の津波堆積物に関する文献調査ということで前回会合以降で、
0:55:21	いくつか前かね新しい知見型追加されましたということで、今回地点等が文献をふやしてございます。
0:55:33	具体的には日数。
0:55:38	何か意図するプロジェクト報告の2020という。出展になっている地点が今回追加された時点となっています。なお、
0:55:48	当社の評価については影響がないものってことは確認してございます。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:55	失礼しました。併せてですね、12 ページのほうも、こちら南海トラフの沿岸域の津波堆積物に関する文献調査ということで同じGへとタイトルがついてますけども、こちら一番下の後藤菅原 2021 という文献に関する規定、
0:56:13	対応は南海トラフの全体の調査の進捗状況というような形で追記させていただいてございます。以上です。
0:56:26	規制庁サグチです。確認できてありがとうございます。基本的に追加最新のものっていうのも追加されたということを確認できました。以上です。
0:56:51	規制庁ニシキですけれども、規制庁側からほか、いかがで。
0:57:45	規制庁ニシキですけども、ちょっと私の方から本質的じゃないところでちょっと
0:57:50	確認したいところがあるんですけども、補足説明資料の
0:57:55	100、
0:57:57	23 ページとかでもいいんですが、聞く側領域で、
0:58:03	炭素 14 年代ってとられているんですけども。
0:58:07	確か前回の会合のときに少しその年来
0:58:11	が大きくは 3 のコアのところので。
0:58:14	比較的浅いところで 3000 年ぐらいのデータが出ているという話をしたんですけどこれ括弧きって書いているんですけど結構気って結構年代が
0:58:24	測定で難しいような感じだと思うんですわ。
0:58:28	真の部分が変わる部分かねない傾向があるとかあったりすると思うんですけども、何かこれってどういういただいているかっていうバックデータとか確認はされているんですか。
0:58:40	中部電力にします。もうもうバックデータというの規制庁ニシキです。このキーのシール機能資料というものはいわゆる非表費用重視の部分ではかっているのか。
0:58:53	いわゆる燃料の真ん中のほうではかっているのかとかそういう情報って何かあるんです。
0:58:59	次お願いします。ちょっと今、あとはお答えはできる資料持ち合わせてございます。
0:59:04	ちょっと一度確認させていただければと思います。
0:59:07	規制庁 2 施設それぞれでこの数値をどこ見ればいいのかなんていうのは少し、少し変わってくるので多分本質的ではないのかもしれませんがちょっと気になった点です。
0:59:19	はいちょっと誤りはい。
0:59:52	規制庁サグチですけども、ちょっと今のに関連して細かいことなんですけど、ちょっと本編で言うと 29 ページとか、補足でもいっぱいありそうなんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:04	年代測定のところ腐植質シルトとか木片とか食前とか今回かなり
1:00:13	何で測ったっていう資料、
1:00:16	の測定に用いた資料っていうのを書いていただいたんですけど。
1:00:21	そういう、今ニシキの方からもちょっと確認しましたけど、何か。
1:00:28	どこでやってるかとか、どういうものなのかみたいな一覧表みたいなものはないんですね。確かざっと見た感じ、一部電力にします一覧表は今回つけておりなくてどこで測ったかを
1:00:44	補足説明資料の一章等で保守
1:00:47	信条に星印で試料を採取した箇所をつけてございます。結果については、
1:00:54	地質断面図のほうに記載をし、
1:00:58	はい、規制庁サグチです。ちなみにちなみこれも教えていただきたいんですけど何かこう、
1:01:04	測はかるところの基準というんですかね、ここでははかってここでは別に特に図る必要がないとかなんかそうそういうのってあるんですかね。
1:01:15	中部電力の西村です。
1:01:17	イベントの年代を決める。
1:01:21	ためにも測定しているところでございますので
1:01:24	そういったイベントのあるようなところもしくはま腐食層が
1:01:30	特にできる腐植層というか
1:01:33	炭素 14 を測定できるよう、
1:01:36	資料があるようなところについては、
1:01:39	できるだけ測定してみるといった
1:01:42	ことで測定して、
1:01:45	はい。規制庁サグチですわかりましたなどでもできる限りはかれるところ測って特にイベント堆積物のあるところは入念にやってるそういう理解でよろしいですよ。
1:01:59	はい。
1:02:01	そうです。
1:02:06	アマノです。ちょっとその辺もわかるように記載させていただきます。
1:02:57	はい。規制庁サグチですけど、結局その評価としては、これ本編本編の 27 ページですかね、この 27 ページを、これ見れば、
1:03:07	これ一目瞭然で、これここだここだけを見てみれば、
1:03:12	基本的にはわかるんでそのバックデータについては、基本全部あの補足に、
1:03:19	ありますよと。
1:03:21	そういう理解で

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:03:22	よろしいです。
1:03:23	電力ニシムラです。はい、その通り。
1:04:15	すみません、これは細かいことなんですけれども、
1:04:21	27 ページの
1:04:23	一番右工夫せ砂層中の地層の中の、ちょっと1点だけ6-005 って、
1:04:33	うん供給減。
1:04:34	ですよ。
1:04:38	んんところに、これ1個だけ注入ってあって、多分右など、
1:04:44	所を見ると、注入て何かって、堆積層の上下の
1:04:50	境界面に乱れがあり、液状化等により、
1:04:54	繫が注入した。
1:04:57	てあるんですけど。
1:05:01	言ってみれば、通っておりますけど、ここはちょっと液状化が起こった可能性があるって、ほかは、
1:05:09	これ敷地の東側なんですけど。
1:05:12	そういう
1:05:13	例えば敷地の西側とか他の地点で
1:05:16	そんなところは、
1:05:18	全く見受けられないんでしょうか。ここだけの話なのか、それともまああるんですけど、たまたま今、
1:05:27	調査をしたところでここ1ヶ所だけだったんですけど、その辺ってどうですか。中部電力ニシムラでございます。
1:05:34	今御指摘のあったところ、
1:05:38	補足説明資料の39 ページの部分になって、
1:05:43	で、6-0 孔と、
1:05:45	記載しております、
1:05:47	で、
1:05:48	今調査したところについては、このような性状が見られているのは、
1:05:55	敷地録のみと。
1:05:58	で、
1:05:59	こちら第6-5、深度32メートルの
1:06:03	だから10cmぐらいのところを見ていただくと、
1:06:07	黒ちょっと黒っぽい腐植層にその層があってまた黒っぽいします。腐植層があると
1:06:15	リッチ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:16	皆さんの上限面に
1:06:20	こちらでもこぼこになっていまして、普通に津波で砂が持ってこられたとするならば、下面だけがデコボコ
1:06:28	デコボコするにしても下面だけが公告すると思うんですけども。
1:06:32	この地層については、
1:06:35	上下ともに
1:06:37	同じようなことで、なので、
1:06:40	津浪によって砂が持ってこられてこのような堆積になったのではなくて、
1:06:45	腐植層にお願い弁とかがって注入する注入してよ。
1:06:52	ことになって、
1:06:53	いう評価をしております、
1:06:55	そういったことから注入と評価しております。
1:07:00	はい。規制庁探しましです。わかりました。今のご説明聞いて、わかったというか、そうなのかって思ったんですけど、多分そういう説明で
1:07:11	ありましたけど、例えば今キーワードが例えば改変構造なんていうキーワードが出ましたけど、そういう詳細な何か。
1:07:21	ところって1ヶ所だけなのでこの注入というものが、
1:07:25	ちょっとそこはどっかに詳しく目には書かれているかということをお教えください。江藤。
1:07:31	中部電力ニシムラです。今言ったキーワードは
1:07:36	補足説明資料の個別の説明をしているページがちょっと入ってはございませんが、
1:07:41	少々
1:08:04	今付則説明資料の84ページに6-05の評価を記載しております。こちら、
1:08:11	消火自体は、津波堆積物の特徴を踏まえて評価してございますので記載をちょっと簡素化させていただいてる部分もございまして
1:08:21	今言ったことをもう少し織り込んでわかるようにしたいと思います。
1:08:30	規制庁サグチです。御説明したりは私はその説明されたことについては理解したので、それがただどこにもないので、一応記載だけはさせていただければと思いますので、お願いします。はい、6日間です承知いたしました。
1:08:59	一応タニですけど、ちょっと表としては前も聞いたかもしれないですけど。
1:09:03	このね、
1:09:06	履歴等、さくら荘の利益ってどうやって区分してるんですか。
1:09:11	基盤がんの
1:09:13	相良層群の泥岩で切って判断しているものと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:19	何か履歴切れ聞いて時々出てくるんですけど、何が違って、何を持って、
1:09:25	違うよう評価して、
1:09:27	中部電力ニシムラです。写真で言いますと、どちらもちょっと似たような色をしてございます。ただ香美直接見ると、
1:09:37	利益の方はやっぱり
1:09:39	道路を単純に津波で決定新しい堆積なものでやるかやらかいという違いがございませう。そちらを
1:09:47	柱状増
1:09:49	にも
1:09:51	コンサルさんも確認してますし、私どもも
1:09:54	大きな目で見て、
1:09:56	っていうのは、
1:09:58	なんで
1:10:00	見た目では少しわかりづらいいんですけど、硬さが違うと。
1:10:04	それはまた解析の
1:10:06	新旧に
1:10:12	はい。
1:10:13	そういった意味分けてるってことですね。
1:10:16	その硬さっていうのは何なんだな。周りとの相対的な硬さのこと言ってるのかも全然違うもんなんですか。
1:10:25	一、二百にします。当市のそのサポーター。
1:10:29	個人的な意見になってしまうので、ちょっと参考にならない。
1:10:34	やり方は全然違うと。
1:10:39	わかりました。わかりましたという考えはわかりました。とにかく交換でも判断していったってことで理解しました。
1:10:54	はい、規制庁ニシキですけど、ちょっとずつ台場リスクと私最後こうちょっと気になったところでちょっと本編資料の
1:11:05	29とか30のところには、
1:11:09	縄文海進期の海水面高さということが示されてこれ好き地方西側と聞くが利益で高さが違うというのはいわゆる
1:11:19	縄文海進以降の
1:11:22	それぞれの場所の隆起をちゃんと加味して、
1:11:26	海面の高さが変わっているっていうことが確か資料部長からは見えるんですけど。
1:11:31	それを受けて30

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:36	3 ページとかで堆積当時の標高というのが出されてるかと思うんですけども、
1:11:41	いべえ堆積当時の標高っていうものは、
1:11:46	常務、これ見たらですけどその堆積
1:11:49	例えば
1:11:51	33 ページの左側のところでいくと。
1:11:55	きくばり隆起だと 2000 年前以降のものと 34000 年前以前の問題がいろいろあるんですけど、このときの海水の高さって
1:12:04	変えているんですけど、例えば今縄文海進のときが一番高い水位が高くて、それ今の高さ、今の海水の高さでやよい事例と多少表記だろうと今だとか福井とかあたりすると思うんですけどもその辺で何か。
1:12:20	なんかチューニングして出されてるんですかそれともどうなんかある値をもとに、これをされているのかちょっと確認したいんですけど、中部電力ニシムラです。今御指摘のありました補足カー本編資料の 33 ページに、
1:12:35	右側に敷地の結果と左側に効く結果を持っています。
1:12:40	で、こちら、
1:12:41	1 のほうに、まず敷地のほうについては、米印。
1:12:46	堆積当時の標高で約 0 から 8m で米印をつけてございますが、
1:12:51	常務会審議の海面高度を 5 メーターと程度と評価して、そちらのほうを反映させて、
1:12:58	が、
1:12:58	液化隆起につきましては、
1:13:01	そういったことはしておらずそのままの値を
1:13:09	規制庁のニシキ厚真と今の海水面の高さ、東京湾平均海水面がわからないですか、そういったものを用いて用いて、要はその分が不用こそ続出してるだけだということなんですね、
1:13:24	。
1:13:25	中部電力物差しすいませんちょっと字がちっちゃいんですけど、その 33 の左側の規格が利益んとくに堆積当時の標高って書いてまして約 1 から 4 メーター未満ということで一番下、括弧書きのところで、現在の分布標高よりも低かった要は今、
1:13:42	よりは下だけど、グロスではどれくらいかわかんないのでこの表記は現在っていう扱いで記載。
1:13:53	きちっとニシキさ事実関係は理解しましてありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:11	はい、規制庁ニシキです。規制庁側からの確認がほぼリーダーところなんですけども、中部電力側から何かありますでしょうか。
1:14:21	中部電力アマンでございます。今日御確認いただきまして一部やっぱり表記がわかりにくいところがありますので、資料への早急に適正化して、次回のヒアリング前に
1:14:33	出させていただきます御説明をさせていただきますと思いますので、よろしく願いいたします。
1:14:40	。
1:14:41	はい、規制庁認識です。
1:14:43	それでは、
1:14:45	本日のヒアリングのほうを終了したいと思います。
1:14:50	ありがとうございました。
1:14:52	ました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。